

THS-5

トークバックヘッドフォン シリーズ
 マイク ミックス 機能付き
 コメンタリーボックス



特徴：

- 個別の音量とパンニング・コントローラを備えた2つのヘッドフォン信号用 XLR 入力
- ローカルマイクをヘッドフォンにミックスするためのアナウンサーマイクのボリュームとパンポット
- マスターヘッドフォンの音量は、同時に両耳の全体ミックスを調整
- コンデンサー・マイクロホン用の選択スイッチ(T)
- ダイナミックマイク使用時に放送用音声の信頼性を高めるパッシブ・マイクアウト
- レベル調整機能付きアクティブラインレベルのトークバックアウト
- サイレントスイッチ機能を備えた、MIC ON、COUGH、TALKBACK
- 1/4 インチ TRS または 3.5mm のヘッドフォン・ジャック
- 12 VAC 電源アダプタ付属

THS 5 トークバック/ヘッドフォンボックスは、究極のモニタリングの柔軟性を実現するユニークなミキシング機能を備えたスポーツコメンタリーボックスです。3つのコントローラ・スイッチを経由するメインとトークバックの出力を装備しています。ラッチ式の MIC ON/OFF スイッチで信号を MIC OUT から出力します。赤く点灯している間 MIC OUT がアクティブになり、COUGH と TALKBACK スイッチを押している間オフになります。コンデンサーマイクを使用している場合はファンタム電源を利用できます。トークバックが有効になったときに、オンボード式のファンタム電源で、シームレスに切り替えることができます。ファンタム電源のスイッチは、偶発的な電源オフを避けるために凹んでいます。COUGH ボタンが押し続けられた状態で、MIC OUT と TALKBACK OUT はミュートされます。

THS 5 のトークバック回路は、ブースでのコミュニケーションのためのオンエアに影響しないチャンネルを提供します。アナウンサーのマイクはプリアンプとラインドライバを介して送られ、ラインレベルでトークバック出力に信号が送られます。トークバックラインに送られる音声を微調整するためのレベルコントロールが装備されています。TALKBACK のモーメンタリ・スイッチはトークバック出力にマイクを接続して MIC OUT をミュートします。トークバックスイッチが押されている間は緑色に点灯します。

THS 5 のヘッドフォン部には、2系統の外部入力を搭載しています。各入力は、両耳のレベルとバランスを調整するためにフロントパネルに音量とパンのコントローラが装備されています。THS 5 には、必要に応じてアナウンサーのマイクをヘッドフォンにミキシングするための音量とパンのコントローラがもう 1 セット装備されています。マスターヘッドフォンの音量コントロールは、両耳のトータルミックスを同時に調整可能です。入力コネクタは XLR で、バランス型ラインレベルです。ヘッドフォンのアンプは、競技場の観客の大きな歓声の中でも聞こえる、パワフルな歪みのない音声を提供するように設計されています。インピーダンスが 30~600Ω のヘッドフォンであれば最大音量でドライブできます。ほとんどのアナウンサー用のヘッドセットは 100~600Ω がほとんどです。ヘッドセットの接続は、マイク用の 3 ピン・メス XLR を介して入力されます。また、ヘッドフォン用に、1/4 インチと 3.5mm の TRS ジャックが用意されています。

電源は、付属の 12VAC アダプタでユニットへ供給されます。フロントパネルの緑の LED は、電源が入っていることを示します。ダイナミックマイクを使用している場合、本体の電源が切れてしまった場合でも、メインの MIC OUT は出力されます。



- ① コンデンサーマイク : PHTM(▲)、ダイナミックマイク : OFF(-)、エレクトレット : T(▼)
- ② MIC TO PHONES のレベルとパンは、ヘッドフォンへのヘッドセットマイクのレベルとバランスを調整します。
- ③ MIC ON スイッチは、押された状態で MIC OUT をオンにするラッチ式です。赤色の時は、MIC OUT がオンになっていることを示します。COUGH と TALKBACK スイッチは、MIC OUT がオフになり、赤色が消灯します。
- ④ INPUT ONE のレベルとパンは、ヘッドフォンへの INPUT ONE のレベルとバランスを調整します。
- ⑤ COUGH スイッチはモーメンタリ式で、押されている間は、マイクとトークバックの両出力がミュートされます。
- ⑥ INPUT TWO のレベルとパンは、ヘッドフォンへの INPUT TWO のレベルとバランスを調整します。
- ⑦ TALKBACK スイッチは、TALKBACK OUT にマイクを出力し、メイン MIC OUT をミュートします。MIC ON スイッチは、トークバック出力には影響を与えません。
- ⑧ ユニットに電力 (12VAC、600mA) が供給されている場合、電源 LED が点灯します。
- ⑨ PHONES MASTER のボリュームは、ヘッドフォンのトータルミックスレベルを調整します。



- ⑩ PHONES のジャックはヘッドセットのイヤフォンを接続します。¼インチと 3.5mm の TRS ジャックが装備されています。チップは左、リングは右となります。
- ⑪ MIC INPUT コネクタは、マイクを COUGH と TALKBACK の回路を介して、MIC OUT コネクタから出力します。
- ⑫ MIC OUT コネクタは、マイク入力をマイクレベルで出力します。
- ⑬ TALKBACK OUT はトランス付・バランスのラインレベル XLR コネクタで、ラインに送られるトークバック信号の量を調整するレベルコントロールを装備しています。トランスはアイソレーションを行います。必要に応じて、ピン 1 のグラウンドを TALKBACK OUT から切り離すためのジャンパーが内部に装備されています。
- ⑭ INPUT ONE と INPUT TWO は、フロントのコントローラを介しヘッドフォンに信号を送る、バランス・ラインレベルの XLR コネクタです。
- ⑮ シャーシの GND/LIFT スイッチはオーディオ・ラインのノイズを軽減することができます。LIFT し、スクリューにアース線を接続することで、最大限の RF 除去を行います。
- ⑯ 電源ジャック

ベストエックオーディオ株式会社